

横須賀芸術劇場リサイタル・シリーズ64

Recital Series 64

MORGUA QUARTET

Classic / Progressive Rock Masterpiece

モルゴーア・クアルテット クラシック/プログレッシブ・ロック 名曲選

クラシックからプログレッシヴ・ロックまで演奏する日本屈指、異色の弦楽四重奏団による入魂のショスタコーヴィチ、グレツキ、そしてエマーソン・レイク&ペーマー！



ショスタコーヴィチ 弦楽四重奏曲 第4番 二長調 作品83
D.Shostakovich String Quartet No.4 in D Major Op.83

グレツキ 弦楽四重奏曲 第1番 作品62 「すでに日は暮れて」
H.M.Górecki String Quartet No.1 Op.62 "Juz sie zmierzcha" (Already it is Dusk)

エマーソン・レイク&ペーマー (荒井英治 編曲)
Emerson Lake & Palmer (Arr: Eiji Arai)

聖地エルサレム アルバム『恐怖の頭脳改革』より *モルゴーア・クアルテット初演
「Jerusalem」 from『Brain Salad Surgery』

スタイル... ユー・ターン・ミー・オン アルバム『恐怖の頭脳改革』より
「Still ... You Turn Me On」 from『Brain Salad Surgery』

タルカス アルバム『タルカス』より
「Tarkus」 from『Tarkus』

*曲目は変更になる場合があります。

2021 11.27(土)

15:00 開演 (14:15 開場)

ヨコスカベイナド・ポケット

京急汐入駅前／JR横須賀駅徒歩8分

主催:公益財団法人横須賀芸術文化財団

協賛: K かながわ信用金庫 かなじん 後援: FMヨコハマ

6/27(日)発売
発売初日はWEB・電話のみの取扱い

S席: 4,600円 A席: 3,600円

*販売席は、業界のガイドラインに基づき、隣席を空けない配席としております。

* 学生券(24歳までの学生)は一般料金の半額。 *劇場プレミアム倶楽部会員は10%OFFとなります。

* A席は劇場のみの取扱い。 *未就学児童の入場はご遠慮ください。

[横須賀芸術劇場] <https://www.yokosuka-arts.or.jp>

046-823-9999 (劇場プレミアム倶楽部専用ダイヤル 046-823-7999)

芸術劇場1階／サービスセンター内

[チケットぴあ] <https://t.pia.jp> 0570-02-9999 (Pコード 196-507)

[e+(イープラス)] <https://eplus.jp>

[ローソンチケット] <https://l-tike.com/> 0570-084-003 (Lコード 32786)

[楽天チケット] <https://ticket.rakuten.co.jp>

*楽天スーパーポイントがたまる!

本公演は、政府ならびに
関係諸機関が策定した新
型コロナウイルス感染症
対策ガイドラインに基づ
いて開催いたします



『TARKUS』 at YOKOSUKA

このチラシを手に取った皆さん！モルゴー・クアルテットがようやく横須賀に来ます！！実は2年前にこの横須賀公演が予定されていたにも拘わらず、メンバーの急病により残念ながら中止とせざるを得ませんでした。

モルゴーにとって特にエキサイティングなライブ、として位置づけていたので、同じように楽しみにしていた方々の落胆された気持ちを想像するに、さらに辛くなる思いでした。

しかしながらこうやって、再び機会を与えてくださったことに大きな感謝の気持ちです！

「今が一番元気！」と顔をほころばせ、自信を覗かせる完全復帰したメンバーとともに、あらためて期待に胸を膨らませています。

さて、2年という期間に世界を搖るがせている新型コロナウイルス禍が起きました。いま音楽家は、『制限された環境』のなかで、どう音楽と向き合っていくか、が問われていると思います。それに思いを致すに、あえて当初予定していた曲を変更することを決断いたしました。

ベートーヴェンを別の機会に回して、ショスタコーヴィチの登場です。モルゴーにとって活動のルーツにあるのはあたらめて申し上げるまでもないでしょう。

こうしてコンサート全体はよりアグレッシヴさをアップ・トゥ・デイトさせました！

そう…私たちモルゴーがエマーソン・レイク&ペーマーを弾く。

この『弾く』ことを言い換えれば…擦り、、叩き、、跳ね回り、、捩じ込み、、投げつけ、、挙げ句には、土埃が舞い、、ステージには煙が立つ（…ほんとか?!）。

一言で言えば、火を噴くのだ。モルゴーがロックやショスタコー

ヴィチをPLAYすることはつまり『噴く』のだ！『弾く』なんていう次元で済ませられるものではない。

ほんもののロックには不变の力（エネルギー）がある。でなければ、半世紀を過ぎた現在（いま）においても、わたしたちの魂の枯渇を潤しているなんてことはあり得ない。そうなのだ、時代がロックを求めているのだ！

あまたあるプログレ・バンドの中においてエマーソン・レイク&ペーマーはスーパー・グループである。更にはロックすら超越したひとつのジャンルであるといつてもよい。それを証明するために、今回のコンサートの後半をエマーソン・レイク&ペーマーに絞った。

そして前半はと言えば、エマーソン・レイク&ペーマーの『前座』と位置づけてはあまりにヘヴィだ。ヘンリック・グレツキも透視メガネをかけてみれば充分に、プログレッシブ・ロック、いや『チェンバー・ロック』そのものである。ショスタコーヴィチに至っては、何をか言わんやである！

1853年のペリー=黒船以来、アクティブな街として独自の存在感を示している横須賀の地に、ついに！と拳を擧げるべきか、なっなんと！と目を剥くべきか、ともかく、あのアルマジロ戦車『タルカス』が襲来するのだ！

ただならぬ予感…かつてない緊張感が横須賀の街を覆い尽くしていくに違いない！

『TARKUS』 at YOKOSUKA

固唾を呑んでひたすら11月27日を待ち受けるしかない……。

荒井英治（モルゴー・クアルテット）

MORGUA QUARTET モルゴー・クアルテット

荒井英治
Eiji Arai, 1st Violin

戸澤哲夫
Tetsuo Tozawa, 2nd Violin

第1ヴァイオリン／
元東京フィルハーモニー交響楽団ソロ・コンサートマスター

第2ヴァイオリン／
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団コンサートマスター

小野富士
Onofuji.Viola

藤森亮一
Ryoichi Fujimori,Cello

ヴィオラ／
元NHK交響楽団次席ヴィオラ奏者

チェロ／
NHK交響楽団首席チェロ奏者



左から荒井、戸澤、小野、藤森

ショスタコーヴィチの残した15曲の弦楽四重奏曲を演奏するため1992年秋に結成。

2001年4月、第2ヴァイオリンを青木高志から戸澤哲夫に交代。ショスタコーヴィチ没後40年（2015）から生誕110年（2016）をつなぐ「ショスタコーヴィチ弦楽四重奏曲全15曲演奏会」を'15年大晦日から'16年元旦にかけて「横浜みなとみらい小ホール」で開催、4度目の完奏。近年は、荒井英治編曲で日本コロムビアからリリースしたプログレッシブ・ロック・アルバム《21世紀の精神正常者たち》《原子心母の危機》《トリビュートロジー》により、ボーダーレスな弦楽四重奏団としても高い評価を受けるなど、その斬新なプログラムと曲の核心に迫る演奏は、常に話題と熱狂を呼んでいる。これまでに第10回「村松賞」、「2010年度アリオン賞」、「第14回佐川吉男音楽賞奨励賞」、「第47回JXTG音楽賞洋楽部門 本賞」、「第28回みんゆう県民大賞 芸術文化賞」受賞。「モルゴー・クアルテット」はエスペラント語(morgaua=明日の)に原意を持つ。

年金のお受け取りはかなしんで！お得な5大特典がございます！

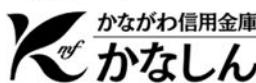
定期預金に
金利を上乗せ

定期積金に
金利を上乗せ

お誕生日プレゼント

年に一度
バス旅行のご案内

健康・介護等の無料相談や
見舞金制度あり



お問い合わせは本・支店または業務企画部☎0800-800-1516《フリーダイヤル》

※神奈川県内からの通話に限ります。（受付時間：平日9時～17時）